



PRESS RELEASE

Date: 2013 年 4 月 26 日

Contact: 荒川 有希

Tel: 03 6381 0835

E-mail: yuki.arakawa@turner.com

2013 年 CNN トラベル&ツーリズム調査結果発表 旅行者が 2013 年旅行にかかる予算は増加する傾向

CNN が全世界のユーザーを対象におこなった調査「コンシューマー・コネクト:トラベル&ツーリズム 2013」によると、旅行者が 2013 年旅行にかかる予算は増加傾向にあり、また旅行先を決める上で重要な点は費用と安全性であることが分かりました。

世界の旅行者において、2013 年旅行にかかる予算は増加傾向にあり、「増やす」と答えた回答者(38%)は、「減らす」と答えた回答者(17%)の 2 倍以上となっています。また、この調査からは、CNN ユーザーは旅行に関する決定権を持ち、1 回の旅行で平均 3,000 米ドルを消費し、1 年間で平均 3 回レジャー旅行に行くことが分かりました。

旅行に対する意識や行動の分野では、海外旅行を検討する上で、67%の回答者が「治安や安全性」が重要と答えています。アジア地域の回答者に限ると、全地域に比べて「費用」が若干優先する傾向にあり、「評判・世評」が第 3 位となっています。

アジア地域の回答者のうち、旅行先を決定する上で:

- 65%が、「費用」が重要と回答
- 64%が、「治安と安全性」が重要と回答
- 57%が、「評判・世評」が重要と回答

その他の主な調査結果:

- 58%が旅行の全予約をオンライン上でおこない、また旅行先の情報を得る手段としては、旅行先に特化したウェブサイトが 1 位、旅行関連情報サイトが僅差で 2 位
- レジャー旅行と出張それぞれ、渡航費や滞在費の予算を「増やす」と答えた回答者は、「減らす」と答えた回答者より多い
- 73%が、休暇のためなら長距離移動もいとわないと回答
- 72%が、休暇で 1 カ国以上訪れたいと回答
- 54%が、休暇で新興国を訪れたいと回答
- 51%が、今後 12 ヶ月のうちにアジア地域の国を訪れたいと回答。アジア地域の中ではオーストラリア・タイ・香港がもっとも人気のある旅行先

- アジア地域の回答者のうち、今後 12 ヶ月のうちに、旅行先の第一候補として、54%がアジア地域内を、46%がアジア地域外を希望
- 61%が、広告は旅行をするうえで参考になると回答
- 71%が、CNN での旅行に関する広告は効果的だと回答

ターナーインターナショナル・アジアパシフィックのリサーチ部門バイス・プレジデント、ダンカン・モリスのコメント:「これらの調査結果は、観光関連業界にとって歓迎すべきものとなっています。CNN のユーザーは、見識があり出費に敏感であると同時に、裕福で世界中を旅しています。世帯収入が引き締め傾向にあると言われる中でも、休暇に対する消費は優先事項であることが明らかになりました」。

CNN「コンシューマー・コネクト:トラベル&ツーリズム 2013」について:CNN の「コンシューマー・コネクト」シリーズは、特定の分野における CNN ブランドユーザーの意識や購買行動を調べるグローバルな調査です。今回おこなわれた「トラベル&ツーリズム 2013」調査は、2012 年 10 月から 12 月の間に CNN ブランドの英語ウェブサイト上でおこなわれ、回答者は世界 70 カ国 3,106 名、男性 69%、女性 31%、平均年齢 40 歳です。調査された項目は、旅行に対する習性や行動、意思決定要因や、主要ホテルブランドに対する意識調査などです。今回 14 回目となる「コンシューマー・コネクト」シリーズは、イプソス社により実施されました。

CNN の地域密着型旅行情報サイト「CNN Travel」:<http://travel.cnn.com/>

マスコミ関係者からのお問い合わせ:CNN PR 事務局 (株)イニシャル
秋山 / 美島 TEL:03-5572-6064